

### 商工業の振興

商工業の振興ですが、中小企業融資制度の実質無利子化を継続するとともに、購買の町外流出の抑制と地元購買力促進のため、引き続きプレミアム付商品券発行事業を行ってまいります。

観光振興では、自然体験型観光の「東十勝ロングトレイル事業」および国の補助を受け商工会が事業主体で進めてきた体験型観光やマーケティングの開発を核とした「こうふく観光プロジェクト事業」が平成27年度を以って終了いたしました。この3年間の事業により、サイクリングコースや静岡県掛川市との物産販売などの地域間交流の基盤が整備されたことから、今後もこれらの基盤を活用した観光客の誘致および特産品PRや販路拡大を図るため、引き続き助成いたします。

また、町内で行われる産業まつり・とよころ夏まつりなどのイベントに助成し、賑わいのある観光を推進していきます。

「ふるさと納税」に伴う特典制度につきましては、本年度から実施することとし、寄附に対するお礼として、特産品の詰め合わせを贈呈いたしますとともに、6次産業化の推進と新たな

特産品開発を支援してまいります。



健康で心ふれあう  
まちづくり

### 子育て支援の充実

はじめに、子育て支援については、全国的な少子化傾向が本町においても顕著であり、安心して生み育てやかに成長できる子育て環境作りが重要と位置づけ、子育て支援の施策を推進しているところです。

本年度においても、子どもの健やかな成長を図るため、豊頃町子ども・子育て支援事業計画に基づき、子育て支援事業を引き続き実施していきます。

また、本町における少子化および定住促進対策として、小学校入学祝金、出産祝金、健全育成支援金および保育所通所支援金など次世代育成支援事業を本年度も継続して実施し、本町に

おける次代の町づくりを担う子どもたちの健全な育成を図ってまいります。

### 高齢者福祉・介護の充実

本町の高齢化率は本年1月末で37.3パーセントに達し、超高齢社会の傾向が益々強くなつてきています。

このような状況の中、高齢者が自立し生き生きとした生活を送ることができるよう、第6期高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画に基づき、医療、介護、生活支援等の各種サービスを、関係機関と連携しながら推進し、高齢者対策事業の充実を図ってまいります。

介護事業では、認知症対応型グループホームを利用する介護認定者の経済的負担を軽減するための家賃助成事業を継続して実施するとともに、事業者である豊頃愛生協会、社会福祉協議会および町内民間事業者との連携を強化し、サービス提供体制の更なる充実を図ってまいります。

また、高齢者の生活を支援するため、各種見守り・配食などの在宅福祉サービスをはじめ、福祉タクシー乗車券・福祉灯油券の交付を継続して実施してまいります。

### 福祉ゾーン構想の推進

本年4月にオープン予定の福祉ゾーンの中核的施設となる福祉活動拠点施設は、その愛称が「ひだまり交流館」に決定され、多世代間の交流はもとより、子ども、子育て世代や小集団で気軽に利用できる『町民の憩いの場』として有効に活用されることを期待してまいります。



### 保健の充実

疾病の早期発見・健康維持の観点から各種健康診断を継続して実施してまいります。

また、町民の健診や各種保健事業に対する関心を高めるとともに受診率の向上を目的として、平成26年度から事業実施している「とよころ健康ポイント事業」は、多くの町民からの申し込みがあることから、今後においても、町民自らが主体的な健康づくりを推進するとともに、医療費の抑制が図られるよう、新年度に創設する公共ポイントサービス事業と連携し、事業の普及、啓発を継続して実施してまいります。

さらに、健康づくりの第一歩を歯の健康づくりおよび口腔管理ととらえ、各年齢層に応じた歯科健診、歯科健康学習を推進してまいります。

次に、重篤疾病予防対策では、各予防接種の助成や接種料の無料化も継続してまいります。

次に、少子・核家族が進む中、妊娠・出産・養育期における子育て世代の母親が抱く育児不安や孤立感の解消のため、仲間づくり、相談の場など安心して子育てができるよう引き続き支援してまいります。

また、不妊治療への助成、妊婦健診費用の助成および中学校就学終了までの医療費無料化など、子育て世代に対する負担軽減を継続して実施します。

### 障がい者福祉の推進

すべての障がい者が安心して地域社会で生活することができるよう、昨年度策定した第3期障害者計画・第4期障害福祉計画に基づき、地域全体で支えるシステム構築に向け、今後も継続して関係団体と連携し支援してまいります。

### 躍動感あふれる人づくり

### 学校教育の充実と生涯学習の推進

学校教育の充実と生涯学習の推進については、小中学校が連携して「報徳のおしえ」を系統的に学ぶとともに、基礎学力の確実な習得や体力・運動能力の向上を目指し、知、徳、体のバランスがとれた逞しい子どもを育てる学校教育の推進と町民一人ひとりが生きがいを持って心豊かな人生を過ごすことができよう、文化・スポーツの振興・充実に努めるため、総合教育会議を生かしながら教育委員会と連携して教育行政を推進してまいります。

### 地域間交流の推進

次に、姉妹都市との交流については、町交流協議会と連携しながら積極的に取り組んでいるところですが、国際姉妹都市サマーランド市においては、本年9月に訪問団が来町する予定となっており、隔年で実施している中学生を派遣いたします。

また、サマーランド市から招へいしている英語指導助手の任期が6月で満了することから、7月から新たな英語指導助手を迎える手続きを進めています。相馬市・滑川市との交流については、小学生による少年親善使節団の相互交流を引き続き実施してまいります。

震災後、風評被害に苦しむ相馬市を支援するため、町民を対象とする特産品購入を本年も実施してまいります。

誘致企業等との交流については、町民による誘致企業訪問や物産販売を通じた交流を推進し、相互の活性化が図られるよう努めてまいります。

次に、平成2年度に設立した「ふるさと会」との交流につきましては、札幌豊頃会において、9月に「ふるさと訪問ツアー」が計画されているほか、11月に

開催される東京豊頃会の交流会に町民の方も派遣し、親睦を深めていただく予定です。

新規事業では、本町出身の若者世代を対象とした「とよころファンクラブ」を札幌と東京を中心に新たに設立し、豊頃町を外から支援していただく体制の強化を図ります。



また、町や教育委員会、福祉団体等が開催する講演会や研修会、各種イベントなどのほか、ボランティア活動に参加した場合等にポイントを付与し、一定量溜まったポイントに対し商品券と交換する「行政ポイントサービス事業」を実施し、住民参加を促進する取り組みを推進してまいります。

### みんなが力を合わせる まちづくり

### 総合戦略の推進

本町のまちづくりの基本となる「第4次まちづくり総合計画」および人口減少対策の総合的な計画として昨年12月に策定した「総合戦略」につきまして、それぞれの計画について、毎年度、実施した施策・事業の効果を検証するとともに、町議会や町民の皆様から広く意見をいただき、より効果的な計画となるよう必要に応じて見直しを行うことで着実に推進してまいります。また、若者の結婚対策として異業種間の出会い等を創設するため、町内で実施する交流会等の開催に対し助成する「青年女性交流推進助成金」制度を新たに設け、男女の交流機会の拡大を図ってまいります。

### 光ファイバー網整備の推進

インターネットなどの超高速ブロードバンド環境の整備につきましては、平成22年度に「光ケーブル」により、大津地域を除く全地域において完了しておりますが、平成20年度にADSLで整備を行った大津地域につきましては、ADSLに係る関連機器の製造終了に伴い、保守機器等の枯渇が心配されることおよび大津小学校におけるICT（情報通信技術）を活用した教育活動に対応するため、通信速度の改善を図ることを目的として、「光ケーブル」による整備を行ってまいります。

紙並びにホームページの充実を図り、広く本町の情報を発信してまいります。

### 広報・広聴活動の充実

広報・広聴の充実では、広報紙並びにホームページの充実を図り、広く本町の情報を発信してまいります。

### 協働のまちづくり

### 地域提案支援事業

事業開始から8年が経過する「協働のまちづくり地域提案支援事業」は、毎年多くの行政区、団体等に有効に活用されている状況にあります。今後とも地域の实情に沿った事業メニューの検討を行い、町民の自主的な活動を

予算等についてのお問合せは、役場総務課財政係まで

☎ (574) 2211

☎ (574) 2211

FAX (574) 3750

3750

3750

3750

3750

3750

3750

3750

3750